

運営第 1 回 生理検査研究班 班会議議事録

- 1 日 時 : 平成 30 年 8 月 4 日 15 時 30 分～17 時 30 分
- 2 場 所 : 自治医大さいたま医療センター
- 3 出席者 : 吉田有紀、早川勇樹、仲野浩、野本隆之、田名見里恵
- 4 欠席者 : なし

- 5 議事内容 (用紙不足の場合は欄右上に No を記入し追加使用下さい)

No 1

● 8 月 11 日腹部超音波実技講習

➤ 報告事項

- ・被検者 5 名確保できた。朝食抜き 8:30 集合とした。交通費込みで日当 1 万円。
- ・回盲部希望者は現在 3 名キャンセル待ち。上腹部スクリーニング班なら空きがあることを案内中。福島や山梨からも申し込みがあった。
- ・装置 5 台の搬入は 8:30。電圧とコンセントの位置を確認しておく。
- ・領収書について。発行枚数が多いため昨年までは電子版を作成していたが、準備や事後処理を考えると複写式を当日発行した方が良い。空き時間に武藤、園部に作成してもらおう。
- ・講師前泊許可が下りた。事前計画・予算の段階で申請が必要とのことなので、次年度は注意する。当日朝は祝日で路線バス運行が無いため、長谷川様と吉田様には駅からタクシーを使用していただく。

➤ 協議事項

- ・実技班での指導内容について。長谷川班 (消化管のみ)、吉田班・野本班・田名見班 (上腹部スクリーニング+回盲部)、仲野班 (上腹部スクリーニングのみ)。
- ・被検者の割り振りについて。装置準備が済み次第、長谷川様にモデルチェックをお願いし担当ブースを振り分けてもらう。
- ・実技 1 の時間で胆嚢、膵、回盲部を行い、実技 2 で肝・脾・腎を行う。受講者 1 名あたり 10 分。回盲部希望者でも経験 1 年未満者には上腹部スクリーニング指導もしっかり行いたい。
- ・腎動脈希望者 2 名は田名見班で行う。
- ・実技班分けについて。最終版名簿は 8 月 9 日頃に配信予定。1 ブース 6 名。
- ・タイムキーパーは長谷川様、吉田様に優先的に配置。候補班員は早川、家城、武藤。
- ・会場設営について。予約は 3 部屋 (講堂と小会議室ふたつ)。講堂に 4 ブース、小会議室 1 に 1 ブース設営。講堂の 4 ブースは右前方、左窓側、左後方、右後方にする。この 4 ブースは回盲部実技班が使用、小会議室 1 は上腹部のみの仲野班が使用。左後方ブースは柱があるためコンセントの位置に注意。

- ・小会議室 2 は昼ごろから使用可能となるため、スタッフルームとして使用する。
- ・実技指導時の動画スライド映写について。長谷川班のベッドサイドにモニターと PC を設置する。
- ・昼食の買い出しは家城、武藤、園部に依頼。人数分を 13 時までにスタッフルームに準備してもらおう。分別用ごみ袋設置。

➤ 準備品

- ・栗橋病院から回収したストップウォッチは吉川病院で保管している。足りなければ上尾から持参する。
- ・実技時の簡易ベッドとして 1 台につき会議机 2、シーツ用毛布 1、枕用バスタオル 1、上掛け毛布 1、ゼリー拭きタオル 2
- ・各ブースに BOX ティッシュ 1、ごみ袋 1。

➤ 申し込み者からの質問

- ・症例写真の持ち込み質問は可能か。事前に内容を確認したいため JPEG 形式で送付して欲しい。教育的内容なら講義に盛り込む。
- ・無料駐車券の発行は行っていない
- ・キャンセル待ちの方から見学の希望があったが不可とする。実技受講者が空き時間に他班を見学するのは可。
- ・会場内での飲食は、ゴミ処理に協力していただければ問題ない。
- ・配布資料の有無について。講義は有り、実技は無で回答する。

次回研究会会議予定： 未定

提出日 平成 30 年 9 月 21 日

文責： 田名見里恵